

以上ノ提議ニ對シ專務ニ之ヲ快諾シタルニヨリ不日内規手當(兼  
ニ會社ヨリ發表セル金額)ヲ受領スルコト、セリ

(四) 解雇社員等ノ動靜

會社側ヨリ積立金ノ拂戻方通知ニ接シタル社員及雇員ハ寄々  
協議中ニテ一應積立金ハ受領シ解雇手當額支給ニ就テハ追次  
交渉スヘク申合セテ為シタリ

五 警察取締

爭議團首魁部ノ謀謀セルテ口隊及團員家族ヲシテ直訴セシム  
ルノ風評アルニ付行幸啓ノ場合ハ特ニ動靜警戒中ナルカ他面  
爭議團本部發行ニ係ル爭議日報ハ八月四日第一號以來迄ニ七  
十四號ヲ發行セルニヨリ新聞紙法違反トシテ關係者取締中十  
右及申(通)報候也

5. 11. 13  
1914



勞社第四〇六八號

昭和五年十一月十一日 警視總監 丸山 鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿  
社會局長 長官 殿  
各廳府縣長官 殿

茲に本報發行者並に本報編輯者

株式會社大島製鐵所勞働爭議ニ關スル件 (第廿八林)

會社側ヨリ積立金ノ拂戻方通知ニ接シタル社員及雇員ハ寄々協議中ニテ一應積立金ハ受領シ解雇手當額支給ニ就テハ追次交渉スヘク申合セテ為シタリ  
爭議團本部發行ニ係ル爭議日報ハ八月四日第一號以來迄ニ七十四號ヲ發行セルニヨリ新聞紙法違反トシテ關係者取締中  
勞社第四〇六八號  
昭和五年十一月十一日 警視總監 丸山 鶴吉

標記等取ニ關シテハ毎報ノ通りナルカ其ノ後ノ状況是記ノ通り